

マンツーマン会議を受けての報告

山梨県マンツーマンディレクター

後藤 央

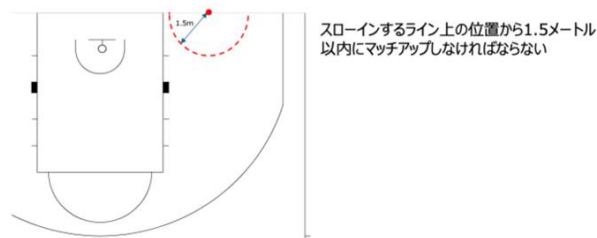
マンツーマンの変更点について（変更点まとめ）

2-2-1・・・スローイン時にスローインするプレーヤーにつかなければいけない場面においては、スローインするライン上の位置から 1.5m以内にマッチアップしなければならない。ただし、制限区域内のオフボールプレーヤーにトラップディフェンス を仕掛ける目的で離れる場合はこの限りではない。

10-1-1・・・マンツーマンコミッショナーは「黄色(警告)」の旗を上げて当該チームに注意を促す。必要に応じて 当該チームとコミュニケーションを図る。

19-1-2・・・試合が見渡せる場所(スコアラーズテーブルの後方またはその付近)にコミッショナー席を置く。事前に両チームのコーチにはコミッショナー席の位置を伝えておくこと。

【ケース 13】 (2-2-1 の補足)スローインするライン上の位置から 1.5 メートル以内にマッチアップしなければならない。ただし、制限区域のオフボールプレーヤーにトラップディフェンス を仕掛ける目的で離れる場合はこの限りではない。



●赤色旗が上がった際の対応について

→「フロントコートのスコアラーズテーブルの反対側のスローインラインからのスローイン」という言葉が、明記された。

※特に変更はない

●マンツーマンコミッショナーチェック表/報告書

→書式の変更。注意を促す・黄色旗・赤旗の順で明記。ベンチへの伝達が済んだのか記入欄あり。

●コーチのマンツーマン理解推進とコーチング力の向上について(20260707)

U15 カテゴリー 対談映像

奥田 翔氏（京都精華学園中学校 男子 HC）

堀 里也氏（新潟医療福祉大学）



U12 カテゴリー 対談映像

本間 雄二氏（U12 兵庫県魚崎クラブ

男子 HC・U15 ゴッドア男子 HC）

